

明治小学校の環境教育

530（ゴミゼロ）活動

自分の住んでいる地域をきれいにするにより、奉仕の気持ちを育て、公共の場をきれいに使おうとする心を育てることをねらいとしてゴミゼロ活動を毎年行っています。低学年は「学校の敷地内」、中学年は「農村公園及び農村公園までの歩道」、高学年は「学校周辺の歩道」に分かれて、一時間かけてゴミを拾い、燃やせるゴミと燃やせないゴミに分別しました。



学校の敷地内のゴミ拾いをする1年生



拾ってきたゴミを集める2年生



学校周辺の歩道のゴミを拾ってきた6年生



拾ってきたゴミを分別する児童

ゴミゼロ活動をして、草むらへ行ったら、ゴミは下水道の見える部分、木のかげにたくさんありました。そこなら自分はゴミを捨てていないと感じるから捨てるのだと思います。

櫛引橋の下へ行ったら、自転車や炊飯器が捨ててありました。こんなに捨ててあると、自分も捨ててもいいやと思う人も出てきて、いけないことだなと思いました。ぼくは、ゴミを捨てたりしないで、これからも拾おうと思いました。

今日はゴミゼロ活動でした。私は、学校の周りの道路のゴミを拾いました。気がついたことは、空きかんが石のかげにかくれてあることです。私は、とても残念でした。こんなにもゴミが落ちていたら自分から進んで拾ってきれいになりたいです。自分にできることは、「ゴミを捨てない。見つけたら拾う」ということです。これを守っていきます。そして、ゴミを捨てた人がいたら注意をして自分たちの住む地域をきれいになりたいと思います。

5 学年総合学習

5 学年では、総合的な学習の時間に、環境問題について調べました。グループに分かれて、それぞれ自分たちの調べたいテーマを話し合っで決めて調べていきました。調べた結果は、全校集会で発表したり、「ABA小学生『未来新聞をつくろう』コンテスト2008」に応募したりしました。コンテストでは、優秀賞に入選したグループもありました。下記は、そのグループのテーマと調べた項目です。

【テーマ】 地球の森林

- ・ 今、森林はどうなっているか
- ・ 青森の森林の様子
- ・ 森林の役割
- ・ 森林伐採防止方法
- ・ 2050年の森林のじょうきょうは？
- ・ 自分たちにできること



【じぶんたちにできること】

4 R運動

- ・ リフューズ (Refuse) いらぬ物は断る
- ・ リデュース (Reduce) 買う量・使う量を減らす
- ・ リユーズ (Reuse) 再利用する
- ・ リサイクル (Recycle) 再資源化する

今、森林はたいへんなことになっているけれど、未来の森林を増やすために、植林を行って今より森林の面積を増やしたり、地球温暖化を防止したりして、未来は緑がたくさんあるきれいな地球にしたいです。